東進模試

広島大本番レベル模試

受験生 | 高2生 | 高1生 | 基礎 | 標準 | 難関

マーク式 | 記述式 | リスニング | 解説授業 | 総合評価

● 受験会場
東進ハイスクール各校舎
東進衛星予備校各校舎

● 一般生受験料 **7,500円** 税込

第1回	第2回
7/12(日)	**11/29(日)**
7/21(火)より返却開始予定	12/8(火)より返却開始予定
申込締切日 **7/9(木)**	申込締切日 **11/26(木)**
総合評価 全国統一高校生テスト(6月)	総合評価 全国統一高校生テスト(11月)

● 教科・科目・時間[予定]

● 必須科目　△ 選択科目(△の中から表示されている科目数を選択)

〈文系〉

学部	学科・類／コース・専攻	英語 120分	数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・C 120分	国語(現古漢) 120分	国語(現) 120分	小論文 150分
総合科	総合科(文)	●				●
	国際共創(文)	●			●	
文		●		●		
教育	第一類-初等教育学、特別支援教育学	2△	2△	2△		
	第二類-社会認識教育学	2△	2△	2△		
	第三類-国語文化教育学	1△	1△	●		
	第三類-英語文化教育学	●		●		
	第三類-日本語・日本文化教育学、多文化・グローバル教育学	2△	2△	2△		
	第四類-家政教育学	2△	2△	2△		
	第五類-教育学、心理学	2△	2△	2△		
法	昼間コース	●			●	
経済	昼間コース	●	●			
医	保健(文)	●			●	
情報科	A型	●	●			

〈理系〉

※地学は選択できません。

学部	学科・類／コース・専攻	英語 120分	数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・C 120分	数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・Ⅲ・C 150分	国語(現) 120分	物理基礎・物理 2科目120分	化学基礎・化学 ／1科目75分	生物基礎・生物
総合科	総合科(理)			●		2△	2△	2△
	国際共創(理)	●		●				
教育	第二類-理科教育学			●		2△	2△	2△
	第二類-数学教育学			●		1△	1△	1△
	第二類-技術情報教育学		●			1△	1△	1△
理	数、生物科学、地球惑星システム	●		●		2△	2△	2△
	物理	●		●		●	1△	1△
	化	●		●		1△	●	1△
医	医	●		●		2△	2△	2△
	保健(理)	●		●				
薬	薬、薬科	●		●		1△	●	1△
歯	歯	●		●		2△	2△	2△
	口腔健康科-口腔保健学	●	1△		1△	1△	1△	1△
	口腔健康科-口腔工学	●		●		1△	1△	1△
工	第一類、第二類、第三類、第四類	●		●		●	●	
	工学特別コース	●		●		2△	2△	2△
生物生産		●		●		2△	2△	2△
情報科	B型	●		●				

● 時間割例

〈文系〉

教科	試験時間
国語	9:30～11:30
英語	12:20～14:20
数学(ⅠAⅡBC)	14:40～16:40
小論文	17:00～19:30

〈理系〉

教科	試験時間
理科(2科目選択)	9:00～11:30
理科(1科目選択)	10:15～11:30
国語	9:30～11:30
英語	12:20～14:20
数学(ⅠAⅡBⅢC)	14:40～17:10
数学(ⅠAⅡBC)	14:40～16:40

● 提供資料

東進ドットコムで公開

① 解答解説集…試験当日より公開
② 復習ツール(基礎データ・採点基準)…試験実施9日後より公開

● 成績表

【東進生】試験実施後、中8日で「WEB成績表」を学力POSで閲覧できます。
【一般生】試験実施後、中8日の返却開始日より1カ月の間に紙の「個人成績表」を受験校舎でお受け取りください。(受付時間は受験校舎にご確認ください)
「WEB成績表」は「個人成績表」に掲載の二次元コードを読み取ることで閲覧できます。
※最新の入試要項に合わせ、内容を変更する場合があります。

お申し込み方法

① ウェブ申込
スマホ・PC(パソコン)
タブレットから
www.toshin.com
広島大本番レベル模試

② 校舎窓口
受験を希望する
校舎の窓口に直接
お問い合わせください。

東進ハイスクール
東進衛星予備校
東進ハイスクール 0120-104-555 / 東進衛星予備校 0120-104-531
www.toshin.com
東進

模試の東進

12の大学別
本番レベル模試
など
予備校界随一のラインアップ
詳細は東進ドットコムへ!

東進の共通テスト型模試

共通テスト 本番レベル模試

共通テスト本番と同じレベル・形式・出題範囲で、"本番までにどこまで点数を伸ばせるか"シミュレーション

WEB成績表で学力を最大限に伸ばす"正解必須問題"を徹底分析、解くためのアドバイスも満載

成績表を 中5日で 超スピード返却!

全国統一 高校生テスト

大学別模試との総合評価(一次+二次)で入試本番のシミュレーションができる!

お問い合わせは下記校舎または東進本部まで

東進模試は学力を伸ばし合格するための模試です。

受験生 | 高2生 | 高1生 | 基礎 | 標準 | 難関

マーク式 | 記述式 | リスニング | 解説授業 | 総合評価

広島大本番レベル模試

年間を通じて広島大の二次試験と同じ出題形式・レベル

全国規模の
広島大模試は
東進だけ!

第1回 2026年 **7/12(日)**

第2回 **11/29(日)**

❶ 広島大二次試験を徹底再現し合格可能性と学力の伸びを明らかにする連続模試

❷ 学力を最大限に伸ばす"正解必須問題"がわかる

❸ 詳細なWEB成績表で、"本番までにどこまで点数を伸ばせるか"合格への道筋をシミュレーション

成績表を 中8日で 超スピード返却!

お申し込み・詳細は ◀こちらから

● 受験会場
東進ハイスクール各校舎
東進衛星予備校各校舎

● 一般生受験料 **7,500円** 税込

2026年 東進現役合格 広島大349名
※東進ネットワーク(東進ハイスクール・東進衛星予備校・早稲田塾)の合同実績
現役生のみ! 講習生を含まず!

東進ハイスクール **東進衛星予備校**
東進模試は学力を伸ばし合格するための模試です。
www.toshin.com
もっと詳しく!! お申し込みは 東進

お申し込み・詳細はこちらから

年間を通じて広島大の二次試験と同じ出題形式・レベル

広島大本番レベル模試

第1回 7/12(日)　第2回 11/29(日)

受験生　高2生　高1生 | 基礎　標準　難関

マーク式　記述式　リスニング　解説授業　総合評価

● 申込締切日 それぞれ試験3日前
※校舎申込の場合、席があいていれば直前まで受け付けています。

● 一般生受験料 7,500円 税込

広島大合格を本気で目指すなら！合格するための模試

特長1 広島大二次試験を徹底再現し合格可能性と学力の伸びを明らかにする連続模試

年間を通じて、広島大二次試験と同じ出題形式・同じレベルで出題し、入試本番を想定した実力測定を行います。そのため、**現時点での実力に加えて、合格するために今やるべきことが明確**になります。さらに東進ならではの「絶対評価」により、志望校までの距離（合格ラインまであと何点必要か）や前回からの学力の伸びが具体的にわかります。これまでの努力の成果を可視化するとともに、合格に向けた今後の学習計画立案に生かせます。

特長2 学力を最大限に伸ばす“正解必須問題”がわかる

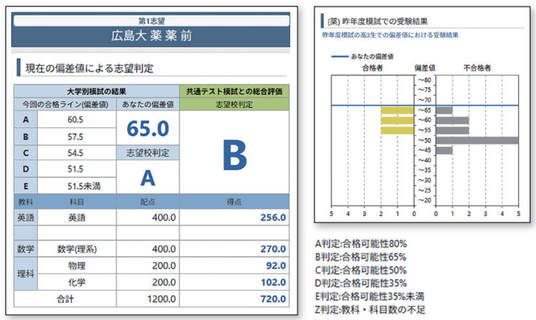
成績表は試験実施後、中8日で返却されるため、受験時の記憶が新しいうちに復習が可能です。個人成績表では、合格可能性や偏差値の表示はもちろん、目標点まであと何点必要かを示します。さらに、個人成績表からアクセスできるWEB成績表では、**優先的に対策をすることで大きく得点を伸ばせる「正解必須問題」もわかります。**詳細な分析により、効果的な復習が実現します。

特長3 詳細なWEB成績表で、“本番までにどこまで点数を伸ばせるか”合格への道筋をシミュレーション

WEB成績表の「合格ナビゲート」では、入試本番で志望校合格のための目標点突破に向けて、**どの科目で何点取るのかというプランをシミュレーション可能。**残された学習時間を最大限に活用するための作戦を立てられます。さらに、成績表返却面談では、**合格可能性を高めるためのヒントが満載の成績表**をもとに、目標達成のための具体的な学習計画を立案。志望校合格に向けた学習を着実に進めていきましょう。

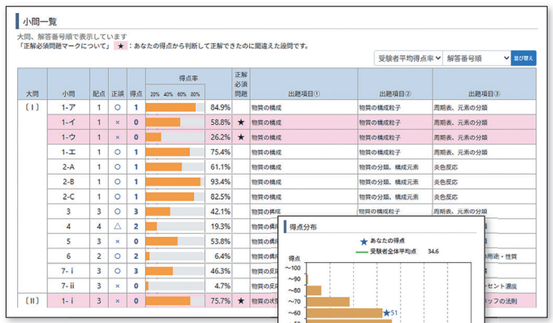
今後の学習の指針が明らかになる、充実の成績表

今回の成績を志望学部学科が同じ受験者と比較。偏差値により合格可能性を評価します。

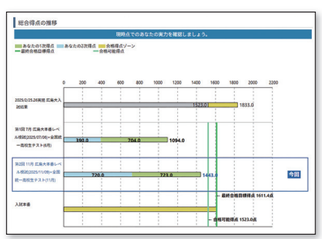


A判定:合格可能性80%
B判定:合格可能性65%
C判定:合格可能性50%
D判定:合格可能性35%
E判定:合格可能性35%未満
Z判定:教科・科目数の不足

直ちに復習することで得点力アップにつながる設問を正解必須問題としてピックアップ。



志望校に合格するためにこれから必要な努力の量を最終合格目標との得点の差として具体的に提示。



※WEB成績表の表示例です。実際の成績表とは一部異なる場合があります。

ポイント1 二次試験の問題傾向を分析しよう

志望学部の問題傾向を知り尽くそう

大学ごとに異なる二次試験の入試問題は、いわば大学から受験生へのメッセージだ。どのような力を身につけてほしいか、高校での学びをどのように評価するかは、出題傾向に最も現れている。傾向を知ることで、より精度の高い答案が作成でき、また復習効率も上がることだろう。過去問を単に解き進めるだけでなく、**くり返し出題される内容は何か、発想や着眼点が似ている問題は何かといった視点で入試問題を分析するとよい。模試の解答解説に掲載される「広島大入試研究」も参照してほしい。**

過去の入試問題、解答例は東進ドットコムで公開中!

こちらからアクセス 登録無料

ポイント2 広島大入試の特徴は？

要約・長文読解・英作文の定番パターンを攻略し、安定した得点を目指そう

広島大英語では例年、英文要約、複数資料を比較する長文読解、自由英作文、といった特徴的な問題が出題されている。これらの問題は、情報整理力や論理的思考力を問うものが多く、しっかりとした準備が必要だ。要約問題では、英文の核心をつかみ、簡潔にまとめる力が問われる。複数の英文を比較する問題では、要点を把握し、さらに共通点や相違点を明確にする力が求められる。**日頃から長文の論理展開や趣旨を正確に捉える練習をしておこう。**また、自由英作文では、意見を述べる形式とグラフを読み取る形式の2問が出題される。**自分の意見を論理的に表現する練習や、図表の内容を説明する練習を積み重ねよう。**様々な問題を解き、使える表現を増やしておくことが大切だ。

ポイント3 配点バランスをふまえた対策を心がけよう

志望学部の入試は共通テスト重視型？二次試験重視型？

国公立大学は受験で必要な科目数が多く、また、共通テスト・二次試験の2つの試験に向けた対策が欠かせない。入試本番まで限られた時間で最大限のパフォーマンスを発揮するために、**志望学部学科の試験別・科目別配点を改めて確認**しよう。**広島大学は学部学科により共通テストと二次試験の配点比率が異なる。配点バランスも考慮に入れながら、共通テスト対策優先か二次試験対策優先かを判断・調整**してほしい。

紙の限界を超えた！WEBならではの機能を続々搭載。

東進だけのWEB成績表で君と広島大の距離がぐっと近づく。

従来の紙の成績表で示していた学力判定や志望校判定等に加えて、WEBならではの機能を搭載したことでさまざまな角度での成績分析が可能になりました。返却される紙の成績表の表紙に掲載されている二次元コードからアクセスして利用が可能です。 ※東進生は、成績表返却日から東進学力POSで閲覧できます。

- **優先して対策すべき“正解必須問題”がわかる**
  君の得点と受験者全体の正答率をもとに、本来の実力であれば正解できていたはずの問題を「正解必須問題」としてピックアップ。
- **志望校合格のための“合格ナビゲート”機能**
  合格目標点まで「あと何点必要か」という情報にもとづき、どの設問で得点または加点するのかをシミュレーションできます。
- **第一志望者で絞り込んだ設問別正答率の表示**
- **小問をさまざまな条件で並び替えることで復習優先度を明確化**
  (全国平均正答率順、解答番号順、第一志望校の志望者内正答率順)
- **受験後アドバイスを表示**
- **解答解説・問題・合格指導解説授業※をワンタップで閲覧、受講できる。さらに採点済み答案の閲覧も！**
  ※模試により設置有無が異なります

ほか